



鷹栖町農業の働く事情

～「自動化・省力化」も良いけれど、まだまだ「人の手」が必要です～

1 農業に携わる人たち＝労働力

- 農業経営者(認定農業者等)(以下「農業者」という)

⇒ 258戸(内農業法人=29法人)

- 農業経営者の家族・親族など

- 農業法人の従業員

⇒ 月給で農業法人と年間雇用契約を締結している人

- 農業パート

⇒ 時給で農業経営者と雇用契約(春～秋)を締結している人

※時給単価; 1,200円～2,400円

2 労働力の確保における町の方向性

農業者が規模拡大を図るためには、「労働力の確保」が必須

- 「人手」の育成・確保（主にきゅうり・加工トマト...など）

※社会福祉協議会などと連携した「農業ヘルパー（仮称）」制度の構築

※両JA無料職業紹介所との連携

※農福連携の普及

今回のテーマと連動

- 「スマート農業」による自動化・省力化の環境整備（主に水稻・畑作物）

※自動操舵、ドローン、自動収穫機、クールベストなど

3 人手が特に必要な主要作物と時期

- きゅうり

⇒定植時期の4～5月の数日、**収穫・葉の剪定などの時期 6～9月**

- 加工トマト

⇒定植時期の4～5月の数日、**収穫・葉の剪定などの時期 7～9月**

- 水稻

⇒**田植え時期の4～5月**

- 酪農・畜産

⇒**通年**



※その他の作物も人手は必要です。

4 きゅうり・加エトマトの働く人数の目安

<参考>

- ベテラン生産者で「1人/300坪以内」と言われている
- 農業パートで「2人/300坪以内」の確保が必要
- 農業パートの休日確保を考慮し、「3人/300坪以内」の確保が必要

※つまり・・・300坪以内の面積を増やす場合

⇒ベテラン生産者1人＝農業パート3人・・・と想定

5 農業パートの現状

●確保状況

⇒基本的には、農業者自らが昔ながらの付き合い、JA無料職業紹介所、人材派遣会社（時給2,000円超える場合も...）などで確保

●課題

- ⇒通年雇用が難しいため、募集をしても申込みが少なく、高い時給であっても確保が難しい
- ⇒施設園芸作物は、作業内容・手法が各農業者で違い、かつ、熟練度を必要とする
- ⇒農業パートの働き方を...「フルタイム/人」⇒「短時間×複数人＝フルタイム/人」で雇用できるような農業者側の作業体系の洗い出し・細分化が必要

6 農業パートの主な作業内容

●きゅうり; 定植、整枝(誘引、摘芯、摘葉)、摘花、追肥、防除、除草、収穫、選別、灌水

作業レベル	作業内容	年数目安	備考
初心者	収穫、除草	0~2年目	・最初の内は選定、選別は難しい ・つるおろし栽培の収穫(単純⇔作業量増だが)
熟練者	農業経営者と同等	2年目以降	

●加工トマト; 定植、整枝(誘引、摘芯、摘葉)、摘花、追肥、防除、除草、収穫、選別、灌水

作業レベル	作業内容	年数目安	備考
初心者	全ての作業	0年目~	農業パートの雇用件数が少数

7 農業パート確保対策の方向性

●鷹栖町生涯現役地域づくり環境整備推進協議会 と連携した「農業ヘルパー(仮称)制度」の構築

⇒作物;きゅうり、加工トマトが中心...

※将来的には「水稲、酪農・畜産も含めた全ての作物」を視野に入れていきたい

<その他に...>

○鷹栖町自立支援協議会と連携した
「農福連携事業」の推進・支援

⇒作物;全ての作物

○たいせつ・あさひかわ農協の「無料
職業紹介所」との連携

⇒作物;全ての作物

...など